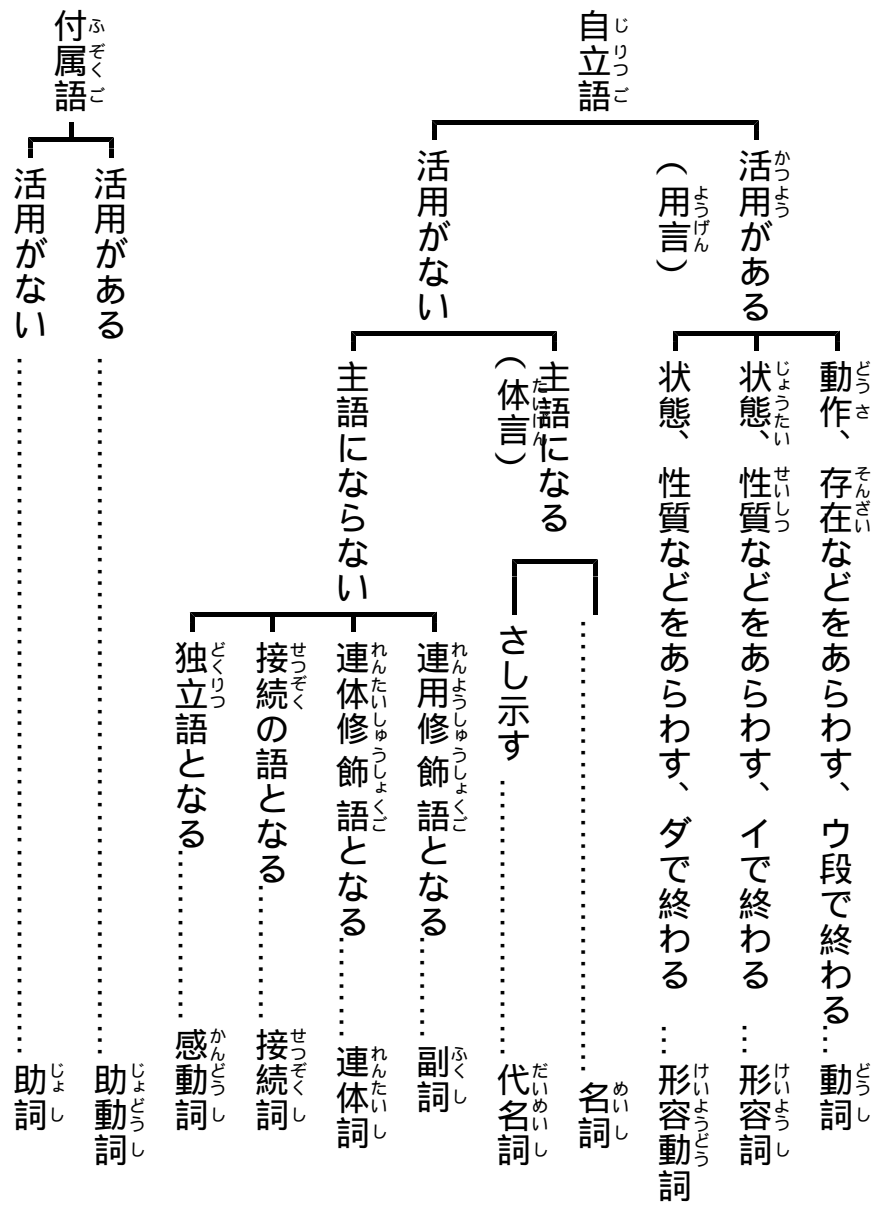
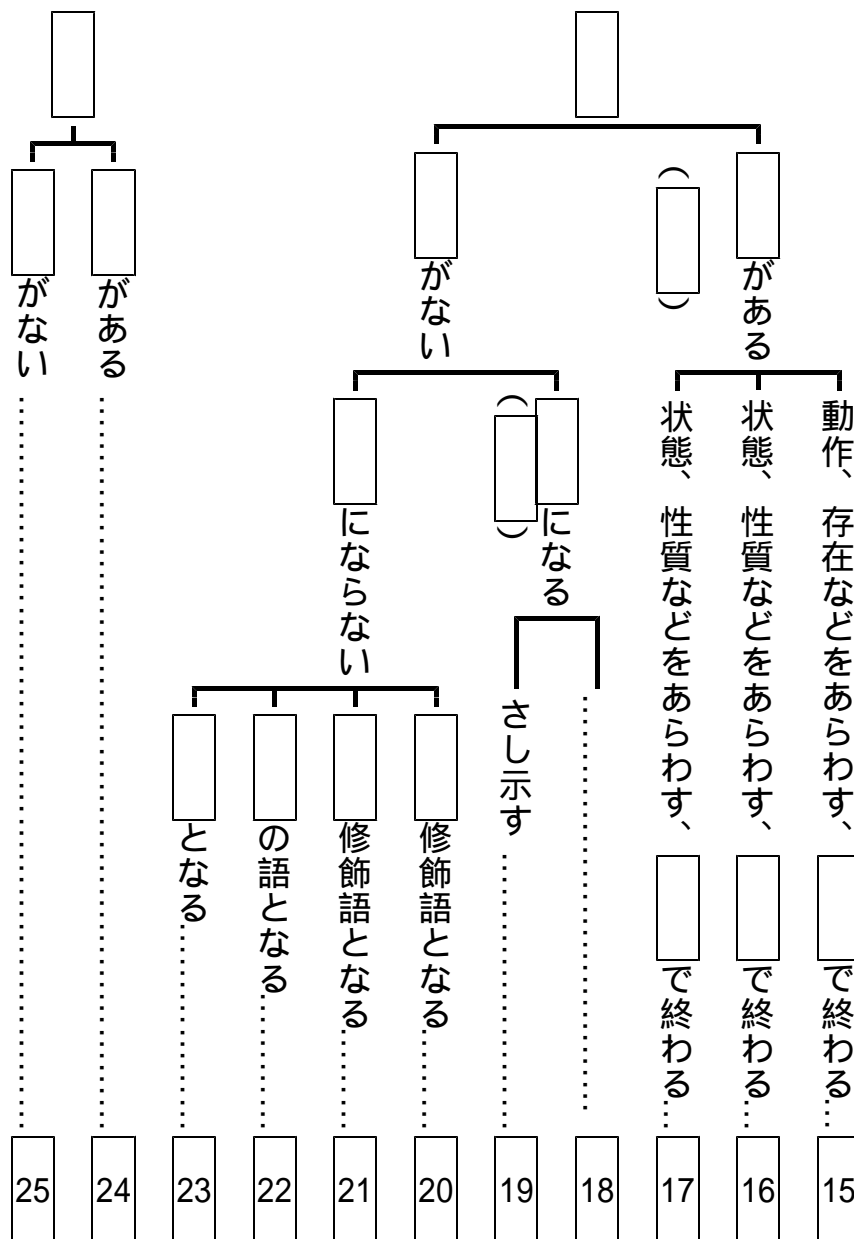


品詞分類表



品詞分類表 練習用(1)



単語の種類・品詞の種類

—

次の 1 ～ 19 の中にはあてはまることばを後から選んで、記号で答えなさい。同じ番号の [ ] には、同じことばが入ります。

文を意味と発音の上からおかしくないように区切ったときの一区切りを 1 といいま  
 文節をさらに細かく分けて、それ以上分けると、意味や働きがなくなるところまで区切った、  
 ことばの最小の単位を 2 といいま。

単語は、大きく 3 と 4 に分かれま。一単語で一文節をつくり、意味がわかる単語  
 を 3 といいま。3 のあとについて使われ、それだけでは意味がわからない単語を [ ]  
 4 といいま。

単語の用いられ方によって、単語の終わりの部分が変化することを 5 といいま。 [ ] 5  
 [ ] のない単語もありま。

単語を、文法上の働きや性質から分類したそれぞれの種類(グループ)を 6 といいま。  
 ふつう十一種類に分けられま。

(代名詞を名詞の中にふくめて十種類とする考え方もありま。)

自立語で、活用がなく、主語になることができる単語を 7 といい、 8 と 9 があ  
 りま。

体言で、ものごとの名前を表す単語を 8 といいま。

体言で、ものごとの名前を直接言わないで指し示す単語を 9 といいま。

自立語で、活用があり、単独で述語になることができる単語を 10 といい、 11 ・ 12

[ ] ・ 13 がありま。

ものごとの動作や存在などを表す単語で、言い切りの形がウ段の音で終わるものを 11 と  
 いま。

ものごとの性質や状態を表す単語で、言い切りが「い」で終わるものを 12 といいま。  
 ものごとの性質や状態を表す単語で、言い切りが「だ」で終わるものを 13 といいま。

主として用言を修飾する単語を 14 といいま。

体言だけを修飾する単語を 15 といいま。

文節と文節、文と文などをつなぐ単語を 16 といいま。

感動・呼びかけ・応答などを表す単語を 17 といいま。

付属語で、活用がある単語を 18 といいま。

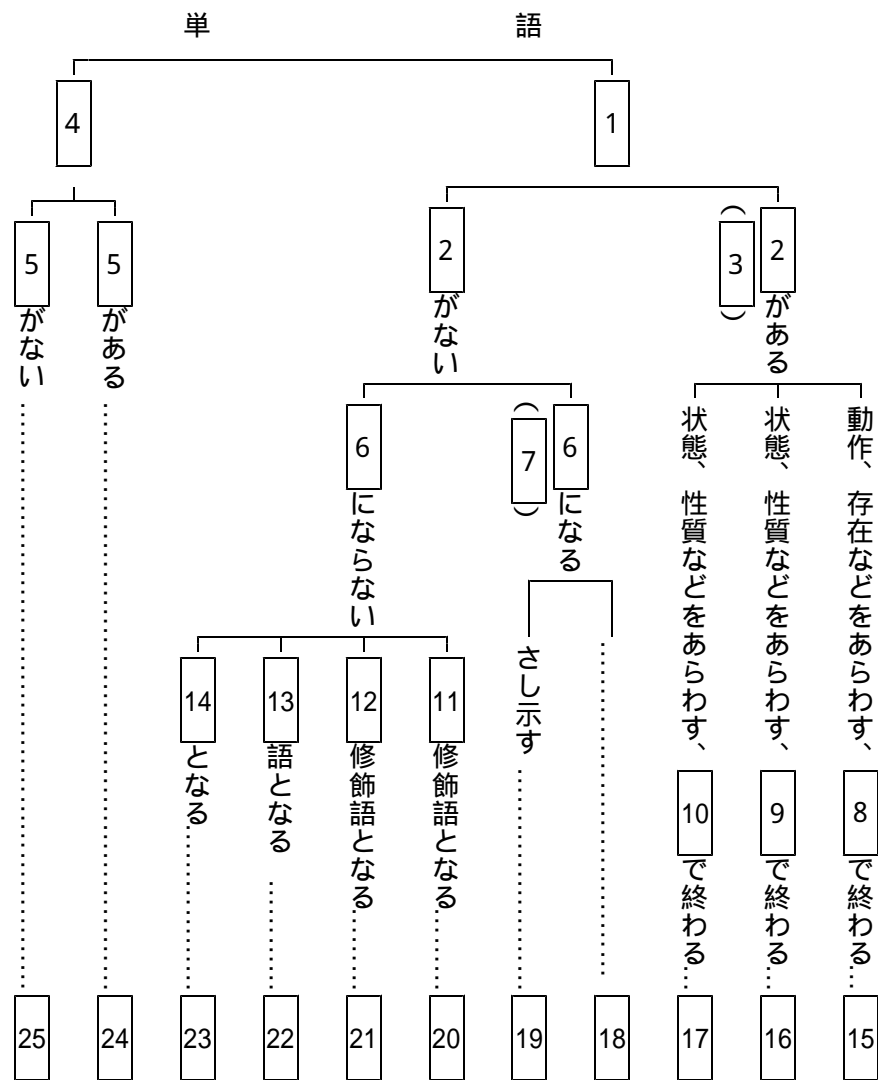
付属語で、活用がない単語を 19 といいま。

ア	自立語	イ	付属語	ウ	用言	エ	体言	オ	品詞
カ	単語	キ	助詞	ク	名詞	ケ	助動詞	コ	形容詞
サ	感動詞	シ	動詞	ス	接続詞	セ	形容動詞		
ソ	副詞	タ	連体詞	チ	代名詞	ツ	文節	テ	活用

17	9	1		
18	10	2		
19	11	3		
	12	4		
	13	5		
	14	6		
	15	7		
	16	8		

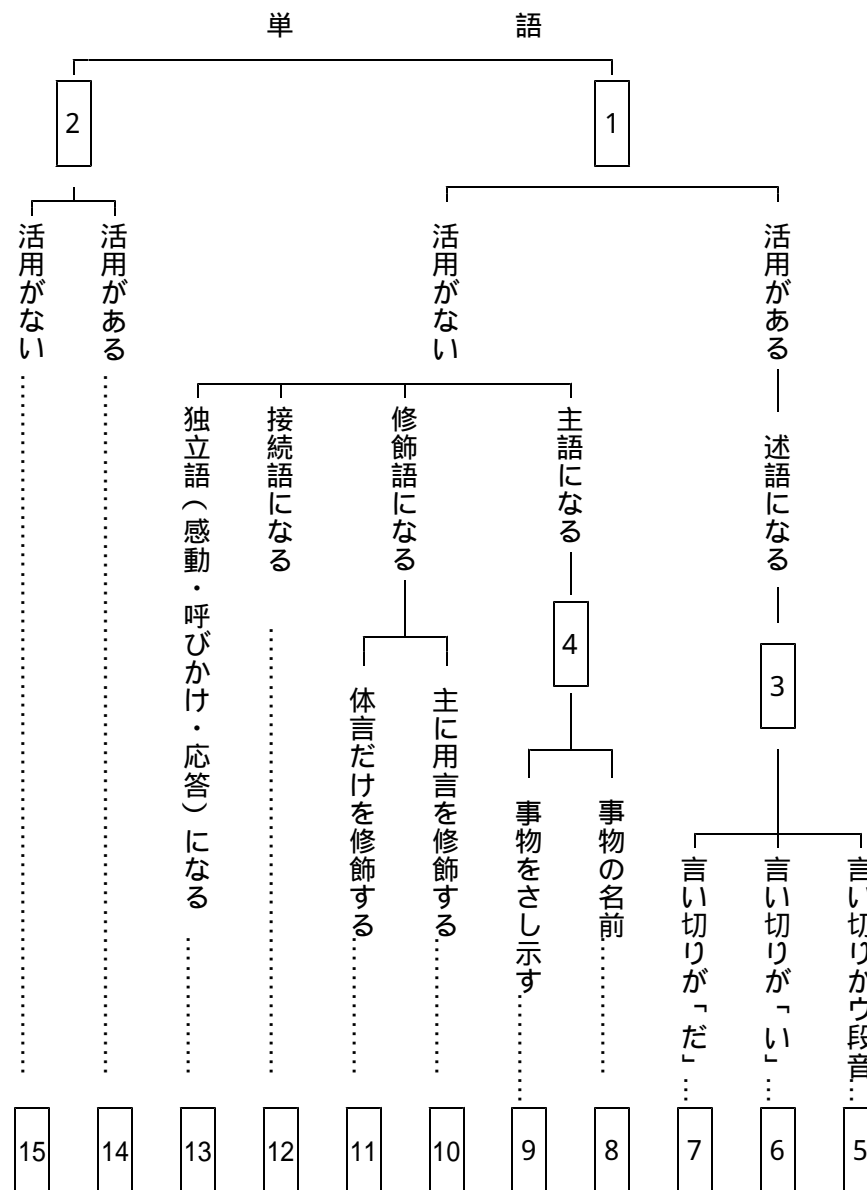
「だ」	連体詞	感動詞	述語	自立語
接続	代名詞	動詞	助詞	付属語
独立語	う段	接続詞	名詞	用言
連用	活用	形容動詞	助動詞	体言
連体	「い」	副詞	形容詞	主語

	25	21	17	13	9	5	1
		22	18	14	10	6	2
	23	19	15	11	7	3	
	24	20	16	12	8	4	



次の「品詞分類表」の中の□にあてはまることばを答えなさい。 二

13	9	5	1
14	10	6	2
15	11	7	3
	12	8	4



次の「品詞分類表」の中の□にあてはまることばを答えなさい。 三

【解答】

- 15 1 ツ
- 16 2 カ
- 17 3 ア
- 18 4 イ
- 19 5 テ
- 6 才
- 7 工
- 8 ク
- 9 子
- 10 ウ
- 11 シ
- 12 コ
- 13 セ
- 14 ソ

二

- 1 自立語
- 2 活用
- 3 用言
- 4 付属語
- 5 活用
- 6 主語
- 7 体言
- 8 二段
- 9 「い」
- 10 「だ」

- 11 連用
- 12 連体
- 13 接続
- 14 独立語
- 15 動詞
- 16 形容詞
- 17 形容動詞
- 18 名詞
- 19 代名詞
- 20 副詞
- 21 連体詞
- 22 接続詞
- 23 感動詞
- 24 助動詞
- 25 助詞

三

- 1 自立語
- 2 付属語
- 3 用言
- 4 体言
- 5 動詞
- 6 形容詞
- 7 形容動詞
- 8 名詞
- 9 代名詞
- 10 副詞
- 11 連体詞
- 12 接続詞
- 13 感動詞
- 14 助動詞
- 15 助詞